

(様式第 13 号)

番 号  
年 月 日

〇〇地域協議会  
会長 〇〇 〇〇 殿

〇〇の森保全の会  
代表 〇〇 〇〇 印

平成〇年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金に係る採択申請書

森林・山村多面的機能発揮対策実施要領（平成 25 年 5 月 16 日 25 林整森第 74 号林野庁長官通知）別紙 3 の第 5 の 4 （1）に基づき、下記のとおり森林・山村多面的機能発揮対策交付金の採択を申請する。

#### 記

1. 活動組織名

〇〇の森保全の会 活動組織の名称を記載

2. 協定の対象となる森林の位置

対象森林の地番を記載する。なお、対象森林は「山村多面的機能発揮対策実施要領」第 2 の 1 の森林を対象とするが、当該森林が当該事業実施に対して規制がない森林であることを確認する。

〇〇県〇〇市の「5 林班い準林班、ろ準林班 1、2、3 小班、は準林班 1、2 小班、に準林班 3、4 小班」

3. 担当者名・電話番号（連絡がとれる担当者及び電話番号を記載）

〇〇太郎・090-〇〇〇〇-〇〇〇〇

#### 4. 森林・山村多面的機能発揮対策交付金

※島根県の単価は H28 年度と同じ

取組メニュー	単価等	森林面積等	交付金額	市町村の 支援額	計
活動推進費	112,500 円	初年度のみ	[参考]H28 単価 150,000 円/ha	円	150,000 円
地域環境保全タイプ (里山林 保全)	120,000 円 /ha	3ha	160,000 円/ha	円	480,000 円
地域環境保全タイプ (侵入竹除去・竹林整備)	285,000 円 /ha	0.5ha	380,000 円/ha	円	190,000 円
森林資源利用タイプ	120,000 円 /ha	0.5ha	160,000 円/ha	円	80,000 円
森林機能強化タイプ	800 円/m	100m	1,000 円/m	円	100,000 円
教育・研修活動タイプ	38,000 円/回	1 回	50,000 円/回	円	50,000 円
小 計			円	円	1,050,000 円
資機材・施設の整備	1/2 以内	1,500,000 円	円	円	750,000 円
資機材・施設の整備 (林内作 業車、薪割り機、薪ストーブ 又は炭焼き小屋)	1/3 以内	900,000 円	円	円	300,000 円
計			円	円	2,100,000 円
間伐等 (除伐、枝打ちを含 む。) の実施面積 人工林だけでなく天然林や 竹林についても入れること		3ha	記載不要		
当該年度に長期にわたり手 入れをしていなかったと考え られる里山林を整備する 面積 施業履歴を確認する必要は なく、荒廃しているなどの場 所であれば面積を記入する こと。このとき、面積はおお よその面積で記載し測量等 を行う必要はない。		2ha	H28 単価×森林面積 (作業道延長、回数)		

(注1) 面積は 0.1ha、延長は m 単位で記入。教育・研修活動タイプの上限は 12 回。

(注2) 当該年度に長期にわたり手入れをしなかったと考えられる森林を整備する面積は、活動期間内の前年度までに該当する森林の整備を実施した場合は、その森林の面積を除外し、当該年度に新たに森林の整備を実施する面積を記載すること。

(注3) 都道府県の支援額、市町村の支援額及び計については、申請時に都道府県や市町村から予定額を聞いている場合等に記載すること。

#### 5. 事業費 (活動推進費+各タイプ計+資機材・施設の整備 (購入額))

150,000+480,000+190,000+80,000+100,000+50,000+1,500,000+900,000=3,450,000 円



7. 教育・研修活動タイプの講師等（森林環境教育を実施する場合）

講師等の氏名	取得資格等
〇〇 花子	森林インストラクター（資格）
〇〇 太郎	15年間〇〇森林組合に勤務した経験がある。また、10年間に渡り市が主催する森林環境教育の講座で講義している

（注）取得資格等を有していない者を講師等とする場合、経歴等知識経験が判断できる事項を記載すること。

8. 安全講習等の名称及び内容

講習の名称	講習の内容	実施月
チェーンソー安全講習会	ジット島根から〇〇氏を講師に招き、会員全員参加でチェーンソーの安全な使用、手入れ方法などについて学ぶ。	7月

<施行注意>

活動計画書、協定及び活動組織の運営に関する規約等を添付するものとする。